

平成29年度 議会運営委員会 事業結果報告

事業名	概要	実施状況	取り組み状況及び評価	課題等
視察研修	議会ランキング上位市町村の議会運営の視察 ・田ロー博教授による「議会運営委員会の役割」	ア	・先進地を視察(牧之原市、掛川市) ・マニフェスト研究会総会とシンポジウム ・田ロー博教授による「議会運営委員会の役割」 評価: 視察は住民参加の必要性について研修できた。 視察のほかの研修が実施できた。	議会への住民参加の推進
JIAM研修「議会改革を考える」(1泊2日)受講	議会改革についての研修	ア	JIAM研修受講 議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～ 委員5人、木村議長参加 評価: 議会改革は、住民福祉の目的で、議会を分かってもらうための情報公開、住民参加が必要、議会として決めたことへの説明責任を果たさなければいけない。委員会、本会議での自由討論を活発化させなければいけない。議会議員としての活動と議会としての活動は違う、議会全体として行動(政策提言)は大きな力になる。	議会への住民参加の推進、議会として決めたことの説明責任、議会での自由討議の具体化
タブレット端末 体験研修(全議員対象) 講師によるタブレット端末操作体験	タブレット端末を活用した議会改革について検討するため、タブレットの操作を体験して方向を見つける。	ア	東京インタープレイ(株)君島雄一郎氏を講師にタブレットを使って体験しながら、導入のメリット、注意点を研修 評価: タブレットの利用によるペーパーレス化と情報の幅広い取得に寄与するための研修として実施できた。	ペーパーレス化の検討と導入についての方向性の決定
議員図書室の整備(パソコン、LANの整備)	304号室を図書室として整備して、図書の充実と、パソコン、プリンター・コピー機の整備をする	ア	図書室としての整備と、図書を34冊更新、パソコンとコピー複合機を導入し、議員の資質向上を図る。 評価: 新しい図書の更新充実とパソコン利用により議員の資質向上につながる。	図書室の利用の促進
委員会室の会議録策定システム導入	委員会室に会議録策定システムを導入、会議の録音から直接会議録の作成を可能にし、情報公開に資する。	ア	5月に実施し、9月定例会から常任委員会の会議録をホームページで公開。 評価: マイクの使い方に慣れないこともあり、少し時間を要したが公開できるようになったことは評価できる。	委員会の会議の進め方と発言の方法、マイクの使い方の改善
議員グループ研修制度を創設する。	議員の今以上の資質の向上と活性化を図るため、グループでの研修制度を創設	ア	「箕輪町議会議員グループ研修実施要領」を制定し、3人以上のグループ研修制度を創設 評価: この制度を活用して研修できることにより、それぞれの議員の資質向上に寄与できる。	この制度を使った議員の資質向上をさらに進める。

実施状況区分

ア 完了 イ 取り組み中 ウ 休止・廃止